※令和４年度以降入学生用

学校番号	301

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	（学）世界史探究演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	詳説世界史（山川出版社）						
副教材等	最新世界史図説 タペストリー（帝国書院） 新世界史要点ノート標準編(啓隆社)、新世界史研究ノート標準編(啓隆社)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

問題演習を行いながらこれまでの学習の総括を行います。単なる暗記ではなく、世界史のタテとヨコ、因果関係などを意識して励んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について正しく理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、説明できる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、説明する力が付いている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究する態度が養成されている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古代	●古代文明 ●中国史 ●ギリシア・ローマ	a: 資料から情報を読み取り、各地域における古代文明や宗教の形成過程やその違い、特徴などを理解している。 b: 各地域における古代文明や宗教の形成に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について多角的に考察し、問いを表現している。 c: 宗教や古代文明や諸地域の歴史的特質について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	小テスト ノート
2学期	中世・近世	●イスラーム史 ●中世ヨーロッパ世界 ●近世ヨーロッパ世界の動向	a: 各地域でのイスラーム勢力の拡大、ヨーロッパ世界の変容などについて、資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 b: 諸地域の諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、考察し、問いを表現している。資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 c:自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	小テスト ノート パフォ課題
3学期	近現代	●帝国主義時代 ●世界大戦 ●冷戦	a:　二度の世界大戦、冷戦下での各国の動向を資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 b:　二度の世界大戦、冷戦下での各国の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、考察し、問いを表現している。 c: 二度の世界大戦、冷戦下の世界情勢の変化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	小テスト ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度